

アイム水中ポンプ

レンタル用

ポンプ自動運転盤

三相 200V用 <屋外形>

工事現場ではポンプの自動運転のご要望が多く、これに応えるよう当社ではレンタル用ポンプと併用する自動運転盤をご用意してレンタルすることとしました。

- ・レンタルポンプの全機種に使用できます。
- ・給水用・排水用いずれにも使用できます。

ただし、出荷の際は「排水」にセットしてあります。
給水用に使用の場合はセットをご変更下さい。

- ・設置方法等は運転盤内に収納されている説明書に従って下さい。

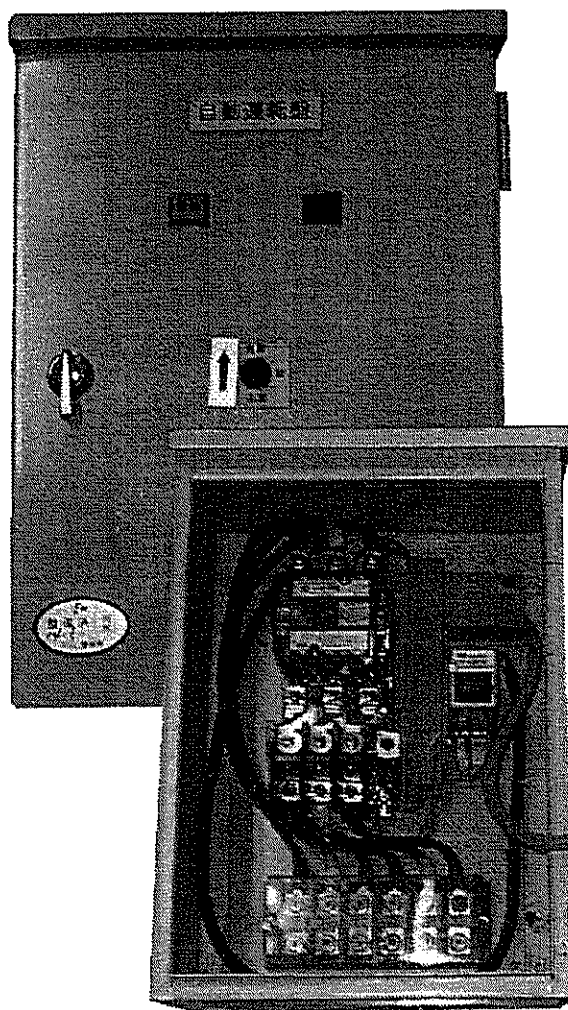
<ご注意点>

- ・水質によって、水の固有抵抗により電極が作動せず、ポンプが動作しない場合があります。
雨水・海水などに使用される場合はご相談下さい。

水の固有抵抗(一般的な目安)

動作状況	種類	固有抵抗
○	水道水	5k Ω ・cm
○	井戸水	2k Ω ・cm
○	川水	5k Ω ・cm
○	下水	0.5k Ω ~2k Ω ・cm
×	雨水	15k Ω ~25k Ω ・cm
×	海水	0.03k Ω ・cm
×	蒸留水	250k Ω ~300k Ω ・cm以上

- ・電極はお客様でご用意いただきたくお願いいたします。
簡易な方法として、3線式ケーブルを電極としてご使用いただけます(接続方法は裏面をご参照下さい)。
芯線の部分は時折ご清掃下さい。



アイム機械株式会社

本 社 〒330-0856 埼玉県さいたま市大宮区三橋3-202
さいたま営業所 TEL: 048 (644) 5811 FAX: 048 (641) 6986

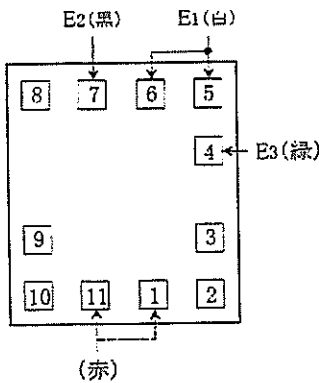
自動運転盤の取扱方法

電源

- ・三相 200V

接続

- ・出荷時の設定 排水用に設定しています。



omron 61F

(注) 給水用に使用の場合は、omron 61Fの端子11番(排水)に接続してある赤端子線を1番へつなぎ替えて下さい。

- ・電極の取付け・接続 (電線を利用した簡易な方法)
3芯の電線を61FのE1, E2, E3に接続し、電線先端の被覆を取り、運転を行いたい水位に固定してください。
動作は右図を参照してください。
※ 電極電圧は8Vですから人体に危険はありません。

- ・フロート式水位計の接続方法
 - ・フロート式水位計1個の場合
E1-E3間に接続
(注) ポンプが間欠運転にならないよう注意下さい。
 - ・フロート式水位計2個の場合
E1-E3 (ON)、E2-E3 (OFF)に接続
ポンプのON-OFF間を自由に変えられます。

動力回路の接続

- ・電源
上図のように端子盤のR, S, Tの各端子へ接続して下さい。

- ・水中ポンプ
ポンプケーブルのU, V, Wの3端子を上図のように端子盤のU, V, Wの各端子へ、さらにE端子(緑)を盤下面のE端子へ接続して下さい。

(注) ポンプ逆転の場合は、U, V, Wのうち任意の2端子(例えばUとV)の接続を入れ替えて下さい。水中に入れる前に確認下さい。

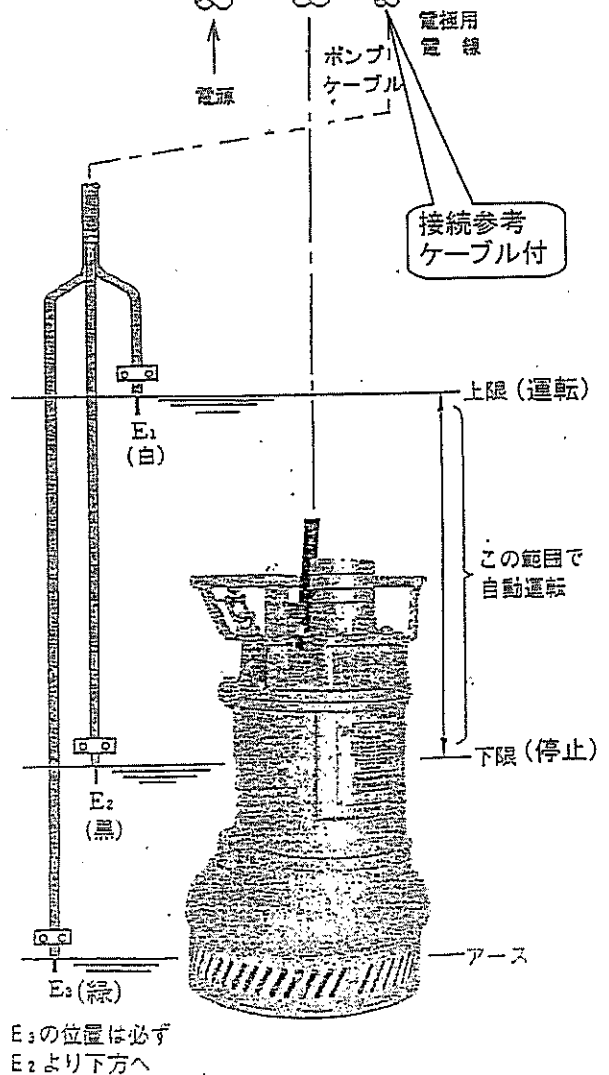
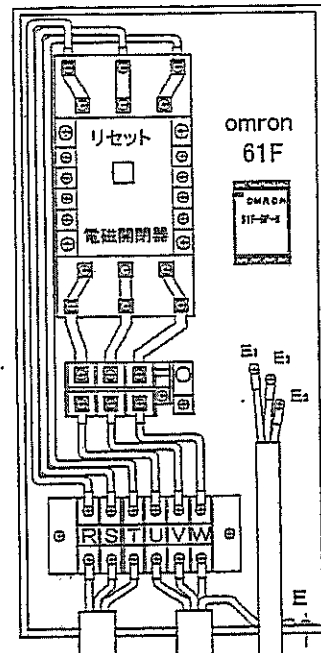
運転

運転モード

運転盤表面にあるスナップスイッチ(中央位置で切)を右(または上)へ倒せば自動運転、左(または下)へ倒せば手動運転になります。

リセット

サーマルリレーが動作した場合は、約5分後、電磁開閉器のリセットボタンを押して下さい。



E3の位置は必ずE2より下方へ